



家庭数 令和5年11月15日(水)

学校だより 第16号

校長 山下 恵子

高槻だより

高槻小学校学校教育目標
「心豊かで 自ら学ぶ たくましい 子どもの育成」

目指す子どもの姿

た かい こころざしをもち か しこく
つ よく き よらかな 子ども



子どもにとって「学んでよかった」学校 保護者、地域にとって「預けてよかった」学校。信頼のおける学校をめざして。

高槻地域安全マップをつくりました。



11月7日(火)、市民文化スポーツ局安心安全推進課との連携で、4年生が、北九州市立大学の学生さんと一緒に校区を歩き、地域安全マップを作成しました。危険な場所や、人通りの少ない箇所など、実際に歩くことで、知らなかった場所や、視点を変えると、こんな危険なところがあるのだ、など、たくさんの学びがありました。また、実際に地域の方へもインタビューして、町の様子を聞いていました。

この作業には、地域の方や保護者の方もご参加いただき、子どもたちにとっては、よい体験、経験になりました。作成したマップは、11月11日、12日の市民センター文化祭でも、全校児童の作品と一緒に、掲示していただきました。子どもたちや、地域の方々が、一丸となって、住みよい高槻の町を目指していけたらと思っています。



平和について、考えました。

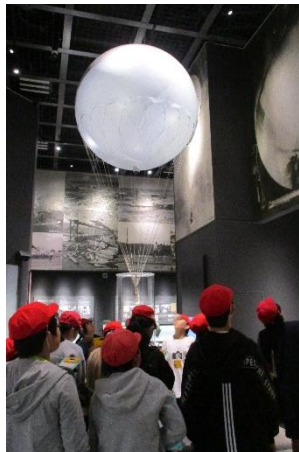
平和のまちスタディツアー 6年

11月8日(水)に、6年生は、北九州市議会議室の訪問、勝山公園内の「北九州市平和のまちミュージアム」へ、見学にいきました。

この平和のまちミュージアムがある場所は、かつて兵器工場があり長崎に落とされた原子爆弾の投下目標でした。ミュージアムでは、戦前の北九州市の様子や、戦争時の人々の暮らし、八幡大空襲についてなどを学びました。リアルな映像や、体験談で、多くの方々が亡くなり、つらく悲しい思いをされたことが、痛切に感じられました。

ミュージアムには、6年生の子どもたちの呼びかけで、全校児童で作った千羽鶴を、奉納しました。

平和へのメッセージが、届くことを祈っています。



不審者対応避難訓練。

自分の身を守るためには？

11月13日(月)に、不審者対応避難訓練をしました。

この目的は、不審者が校舎内に侵入したと仮定して、身を守る方法や、避難方法を確認するためです。そして、安全に、敏速に避難をするためでもあります。

避難後、学年の発達段階に応じて、「自宅で留守番中に、不審者が侵入したら」や「登下校中に連れ去られそうになったら」などの、ビデオを視聴し、各学級で、登下校時や放課後の遊び時などで気を付けること、日頃から注意しておくことなどを話し合いました。

自分の身は自分で守る。そのために、危機管理意識をしっかりと高めておくことが、大切だと考えます。



パワーアップ槻田川作戦。順調に進んでいます。

6年生から引き継ぎ、5年生は、ホタルの幼虫を育てています。池田さん方のお力添えでとご指導をいただき、丁寧に育てています。槻田川へ、放流するその日が、楽しみです。

